

22 年度第 3 回運営推進会議議事録

記録 石井 伊倉

参加者 七飯町介護保険係り 浅利 様
七飯町地域包括支援センター 保原 様
七飯消防署予防課長 青山 様
緑町町内会長 首藤 様
緑町町内会副会長兼健康福祉部理事 松木 様
緑町民生委員 山田 様
ご家族 阿部様 岡様 但田様 須田様 宮腰様
ハッピードウナン 石井 伊倉 田中 若狭

石井 本日の議題は、避難訓練を終えての結果と、今後の地域との協力体制について話し合いを持ちたいと思います。まずは総評を消防署の青山様よりお願いします。

青山様 今回は夜間想定でグループホームは 2 人の夜勤者で行いました。気になった点として、もっと声をだした方が良いと思いました。実際、声掛けで自力避難できる方はいるか。

石井 おります。

青山様 声掛けで逃げれる人がいるのであれば、声をかける事で時間の短縮になると思います。原則として、火災の発生場所の近い所から避難させるのが原則です。ハッピードウナン は直接外に出れるのでいいが、建物が 2 階だったり、直接外に出れない場合は、火災の場所に近いからといって、火災の発生場所の前を通過して避難するのはだめです。少しくらい遠くても違う避難口から逃がすのが原則です。その他に段差に注意して頂きたい。ベットからの段差、部屋から外への段差、そこで怪我をさせないようにしてほしい、特に高齢者は骨粗鬆症などあり骨折しやすいので注意してほしい。燃えている部屋は避難させたらドアを閉めるよう心掛けてほしい。閉める事によって火災が衰える。万が一煙が充満した場合、ここはスプリンクラーをつけるようですが、スプリンクラーは熱に感知して作動するもので、作動するまでには、かなりの煙がでると思うので、煙対策が必要です。先ほど言ったように、その部屋の戸を閉める、ここは防火戸が 2 ヶ所あるがそれを閉める事が大切です。明かりの問題ですが、火災には停電がつき物ですが非常灯、誘導灯があります 20 分は持ちますので、真っ暗ではなくある程度の灯りは確保できると思います。避難開始してから 7 分後に 3 名の方が駆けつけておりますが、この方達は 7 分で確実に来れますか。

若狭 来れます。

青山様 あと、8 分は 1 名その他 10 分後 15 分後ですね。ショートの方は 5 分後が 2 名 10 分後 2 名ですね。応援に来たら、何名避難完了しているのか伝えて連携をとってほしい。あと決め事として、避難させたら戸を閉めるとか決めておくとか早くに避難で

きると思います。他に近隣者の協力者も大事である。近隣とは町内会との連携が大切です。町内会にはどれだけの事をやっていただけるか、町内会の人でもいつも来れるとは限らないが、出した人の確保、その辺を徘徊する人の確保や、寒さ対策で協力を得るなど必要でないかと思われます。消防署のほうとしても町内会に協力して頂きたいと思っておりますし、して頂くように指導してくださいと通達がきてるのでお願いしたいと思います。原則として歩けない人は車椅子です。ショートはどのようなになっておりますか。

若狭 ショートは2方向避難で、車椅子の方は車椅子、歩ける方は階段を利用してもらっています。車椅子の方が入居された場合は部屋を考えて工夫してます。

青山様 ショートの定員は何名ですか。

若狭 20名です。

青山様 ショートは1名で避難させるんですね。今回は17分かかりました。グループは9分12秒でしたが、多分、この時間は短縮になると思います。なぜならばグループは直接外に出せるからです。

伊倉 実際避難に携わった人よりお話を伺いたいと思います。

釜谷 避難をさせるのに気持ちが集中してしまい、声を出すことを忘れて、靴に戸惑ったりした。また応援に来てくれた人と夢中になるがあまり連携が取れなかった。

青山様 靴は土足でいいと思います。あと通報はボタンを押すだけで、押したらすぐに避難に入ってください。逆に消防から連絡のベルがなると思うが、出なければ火災が発生したと判断してすぐに駆けつけるので、訓練のときはいいが、待ってるだけでもロスタイムになります。

山本 布団から起き上がらせる時、拒否が強く時間が掛かった。本当の火事になった時に煙が充満してきて、息するのも大変なんだと思った。煙で見えなくなった時に入居者の転倒する危険があると思った。

青山様 その燃え方にもよるが、早く発見することで、その部屋の戸を閉めるとか出来る。廊下に煙が充満した場合は、その部屋、避難させる部屋の戸を閉めて、煙を入れないようにして直接外に出すことが大事。次の部屋に入る場合も同じ。

山本 助けるのに必死で声を出せなかった。応援のスタッフが来た時にも声を出せなかった。

青山様 スタッフが駆けつけるのに7分かかるが、7分だと、すでに消防隊は駆けつけている。消防隊員は酸素ボンベを背負って二人体制で避難させるので、それまでの対応が重要になってくる。先ほども言ったが、戸を閉めるなどして煙を遮断する、燃えている隣の部屋の人を避難させるなど対応すれば良いと思う。ここは意外と消防から近いので条件が良いと思う。

伊倉 ご家族からのご意見を聞かせていただければと思います。前回と比べてでも構いませんお願いします。

阿部様 前は鳴川で実際の避難している様子は煙で伺えなかったが、今回は住み慣れた場所だが、夜だと明るさとか、どんな状況で避難させるのかイメージがつかなかった。夜間は3人体制で、消防からも5分以内に駆けつけることが出来るということでしたが、火災ばかりではなく、地震や大雨などの災害も考えられるが、スタッフはかなりパニックるのではないかと思う。あまり声が聞かれずどこで何をしているのかわ

からなかったが、先ほど消防の方からもありましたが、やはり連携が大事になってくると思いました。歩ける人も居るが、抱えて訳がわからない状態になると思う。布団にくるんで外に出して、すぐに救助が来るとは限らない。普段からシミュレーションをしたり、寒さ対策で毛布を用意したりするのも良いのかなと思った。

宮腰様 うちのおじいちゃんは、サイレンがなっても気が付かず寝ていた状態だが、歩けないのでかえって、下手に歩き出して骨折するよりも寝ていた状態の方が良かったのかなと思った。職員は火災を発見した場合、最初に初期消火に行くのか、それともすぐに避難するのかお聞きしたい。

若狭 初期消火が先です。火元を確認する為にも最初に初期消火に向かいます。消火出来ないと判断した場合にはすぐに避難に入ります。

宮腰様 わかりました。

若狭 今回は、新人のスタッフもいましたが、いつもだと、事前に出火場所を想定したり、避難方法を事前に打ち合わせしたりしていたが、火災はいつ発生するかわからないし、火災ばかりではなく、地震であったり駒ヶ岳が噴火したりと予測できないと思います。事前に予定するとスムーズに避難出来ると思いますが、それでは意味がないと思い、利用者様にも事前に避難訓練しますと館内放送で知らせていましたが、今回は予告なしに行いました。基本的には初期消火が先です。

藤原様 現場にいて、このような状況になった場合不安に陥ると思う。安心できる声掛け、例えば、「逃げれる人は逃げてください」、「今来るからね」などと声があると安心出来ると思う。

須田様 初期消火と通報はどちらが先か一人は初期消火、もう一人は通報なのかどうでしょう

青山様 この場合は2ユニットあるので、火災ベルがなった場合、出火場所をさぐり一人が初期消火に行って、消化失敗した場合は、叫んでもらって、もう一人が通報を押し、押したらすぐに避難にまわってもらえれば良いと思います。分担を決めればスムーズに行くと思います。

須田様 グループは2人体制ですが、ショートは1人で連携は取れるのでしょうか。

青山様 館内受信機で連動しているので何かあればわかるようになっている。

若狭 館内連動しており連携がとれるようになっている。自衛消防計画があり、夜勤者は何かあった場合、その日の役割を踏まえて夜勤に入っている。

須田様 避難させることが大事だが、一度一人の人を避難させて、また煙の中に入るのはどうかと思った。職員の人の命も大切だと思う。家族としても協力出来る事はしていきたいと思った。

伊倉 岡さんは始めて避難訓練を見たかと思いますが、意見を聞かせていただければありがたいのですが。

岡様 皆さんの動きをみていて職員の人は大変だと思った。

伊倉 消防からも、先ほど地域との協力体制が大切だとお話がありましたが、ホームとしても町内会で、何かあった場合、防災ばかりではなくイベントでのボランティアや人材で協力をと考えておりましたが、町内会としての意見を聞かせていただければありがたいのですがよろしくお願いします。

首藤様 町内会としては事前にどのくらいの協力要請が必要かわかればありがたい。急にお

願いされても、どれだけの人数が協力できるかわからないので、中に入らないまでも外に避難した人を安全な場所に避難する為には、これだけの施設ではどれだけの人数が必要か知りたい。

若狭 前回に行ったスタッフの外での配置図があるが片側 3 名ずつ、2 ユニットで 6 名の人材で行いましたが、これはあくまでもこれくらい居ればいいのかなどの概算で配置した数字ですがどうでしょう。

首藤様 町内会館がすぐそばにあればよいが、距離があるので、それにもまして、利用者さんは車椅子の方もいると思うので、町内会だけでは難しい部分もあると思うが、どれだけの人数が必要かわかれば動く事が出来るのでその辺がわかればと思っている。

伊倉 個々の状態に応じて、一人で介助出来る方もいれば、二人介助でなければならない利用者様もいます。1 対 1 で付き添いが出来ればよいなと思っています。

若狭 夏場はいいが、冬の雪道を歩くのは困難だと思われ、ホームにはキャラバンが 5 台あり、それに乗っただけで一時避難は完了なのですが、その中で付き添って頂いたり、毛布をかけてくれるだけでも安心できると思う。まだ会館の鍵の件などの問題もあると思います。

首藤様 冬と夏はちがうと思うが、それにしても人数的な事がわかれば協力できると思う。松木さんとも話していたが、松木さんからお願いします。

松木様 ホームではいろいろな方が暮らしていると思うが、例えば自分で歩ける人、少し手を貸すと歩ける人など、どのくらいいるか教えて頂きたい。

若狭 グループホームは 8 人位います。ショートはその時々で変わります。

松木様 町内会館を避難場所として考えているようだが、持ち主は役場になるので役場と話し合いをし、煮詰めていけばよいと思う。契約みたいなものがあればよいと思います。その辺も含めて役場と話し合いをしていただければと思います。介護保険法に、基づいて災害があった場合には、ハッピーさんに駆けつけると言うような説明が出来るし、5 人でも 10 人でも登録しておけば、連絡が来た場合に要請に駆けつける事が可能になると思う。

首藤様 鍵については、町内会館を掃除する人が 1 つ、町内会長である私が 1 つ、教育委員会が 1 つ、それと会館の近くに住んでいる人で、うりゅうさんが 1 つ持っています。普段は使用するため連絡したりするのは管理人で誰が使用したかまとめたりしている。

松木様 施設はここ以外にも、色々あると思う、なにかあった時のためにも施設と町内会とが契約みたいなものをつくったほうが動きやすいと思う。ただし話をしてみないとわからない事ではありますが、決め事をするのにも段取りをおって進めていったほうがよいと思う。

若狭 以前札幌であった火災があったあと、札幌で研修会があり、実際グループホームと近隣の町内会さんとの契約を取り交わしたと言う事実もあった。しかし、火災が発生した時に、たまたま出かけてて、救護に参加できず、契約していた手前、真意のかかなりの自分自身の圧力、責任感を重くかんじたと言う事もあったらしい。ホームとしても普段から、協力体制の確立とは言っている、何も協力できておらず、連携が図れていない状態にあると思う。最近、ちょっと来て見ない会と言う活動を

しているが、ほとんど出来ていないのが現状である。

松木様 町内会として頼んでないので気にすることはないです。町内会員だけでやっている
ので。何もやらないとは言わないが、これから決めていけば良いが、決まってい
うちに火事になったとかあったら連絡してください。会館に連れてくるのも契約し
ていないが緊急なら連れて行くしかない。命に関わる事なので。

首藤様 別の件に関連する事です、緑町保育園ってありますよね。その横に大きな木が
ありますが、電線に引っかかって火事を起こしました。すぐに消防が来てくれたが
回りの人は騒いでるだけで、すぐに役場に行って教育委員会を開きました。町内会
でも何が起こるかわからない。救急車や消防車が通ったら役員の人は意識を持っ
てます。役員だけではダメなので地域と連携をうまくとらないとダメだなと思った。
今までは序の口。これからもっと足場を固めて連携を深めていかなければいけない。

松木様 もう一つ別の件ですが、来月会館で行うフリーマーケットがありますが、案内は出
しますので、ご自由にいらしていただいて、少しずつわかってもらえればいいと思
います。役場とも連携をとって七飯町全体で行っていききたいと思う。

山田様 どういう風に動いていいのか、上の方の指示がなければ動けない。皆さんでまとめ
て頂いて、指示に従えるようなものを作ってもらいたい

伊倉 具体的にこういう場合にはどれくらいの人数が必要で、こういった事をしてもら
いたいのか。それをやるにしても契約書のようなものがあるのであれば契約をする事
できちんとしたものが出来上がるという形のほうがいいですね？

若狭 契約を交わした人は責任が重くなって、どこにもいけなくなる。

松木様 誰と誰と誰とが決まってしまうとその人は責任を感じる。

伊倉 取り決めみたいなものがあればいいですね。

松木様 核となるものは必要だと思います。それはこれから煮詰めていって町内会に話して
いけば良いと思います。話がまとまる前にドカッとあったら会長・副会長のところ
に来るしかない。

伊倉 今後煮詰めていって、今回の話を聞いて安心しました。町内会としても協力したい。
会員の方にもこれから話をしていくという事なのでありがたいと思っています。

保原様 今までの話を聞いてわかったが、最初は何をやっているのかわからなかった。見て
て出火場所わかっているのだろうかと思った。利用者さんもわかっている方は何人
かいたが、大半の方がわからない感じで大変だと思った。一人ひとりを運んで戻っ
てきて、また行つての繰り返しで、車椅子の方もいるので、歩ける人は「歩いて。
火事ですよ」など声を出さないとダメなのかなあと思った。あと契約という部分で
契約すると保険に入らないといけないうのになつて。冬にハッピードウナンに来る時
に滑って転んでケガしました。契約をしていたので責任はハッピードウナンが負う
のかとか、走って来て具合が悪くなったら責任を負うのかとか、すごく広
がっていくのかなあと思った。ボランティアっていう形ならダメなのかとか、誰も
来なかったらっていう事も想定できるのでやっぱり契約がいいのかとか。契約なら
保険はとか頭に浮かんできました。

松木様 町内会で 10 人決まっている。共済保険があるが、ケガだけで町内会の仕事でケガ
をしたときにしか出ない。ここに来る途中にケガをした場合には認めてもらえるか
聞いてみないとダメだね。金額も少ないけど。そういう保険もありますが、町内

会活動の中の保険なので、そういうのも見なすとなったらそれはそれで良いです。関わっている人は全部保険に入っています。

介護の資格がなくても触ったりしていいですか。

若狭 従業員ではないので大丈夫です。

松木様 そういう事も踏まえて、一つずつやっていければいいですね。

阿部様 2000 年に介護保険が出来て、10 年経ってるんですよね。いろいろ施設でこういう風にやっていると知恵を集めるようなものはないんでしょうか

若狭 基本的に消防から来る通達と言うのは認知症グループホーム協議会っていう一般社団がありますが、そこからうちの代表は知ってます。スプリンクラーも設置します。いろいろなところで講習を受けていますが、そのところで見解が違います。

阿部様 家族の参加がこれくらいしか来れなかったが、消防や町内会からのあり方や見解を聞いていちいち納得するんですね。もしかしたら家族会という部分で危機管理というので話してみたいなぁと思います。町内会さんも全面的に協力してくれるので、もう少し歩み寄っていかないとダメだなと思いました。5 分ほどで来れるという事で安心しました。

青山様 建物の条件は町内でも最高です。スプリンクラーつけなくても良い施設です。部屋から直接出れるので特例が利く施設ですね。スプリンクラー・誘導灯・火災通報装置・自動火災報知機・消火器がつけば万全です。ショートは直接は出られないけど 2 方向避難が出来ますが、スプリンクラーの対象になります。国のほうで言う近隣協力者（町内会）。これはスプリンクラーを付けない為の対策なんですよ。近隣協力者は町内会や事業所でもいいし、自動火災報知機が作動したら、その家に警報を持って行かないといけない。例えばその世帯主と契約したら、その人がいなくなったら、今度は息子さんが次は見るとか条件付きなんですよ。その代わりスプリンクラーはいらないという事です。従業員と見なすので、国のほうでそういう風な契約をするとスプリンクラーは免除になります。町内会単位で協力してもらったほうが良い。町内会に来てもらうのではなく、施設側から出向いて会合などに参加して説明・お願いするのがベタじゃないかと思います。

契約となると責任問題もありますからね。契約した人の負担が大きくなりますね。

須田様 今の話を聞いて、夜間一人でみなさんを避難させるというのは難しい。現実に見てて思いました。消防の方からいろいろな場所で避難訓練を行って、道や国に要望をあげる事は難しいんですか。

青山様 ちょっと無理ですね。管轄が違って来る。方法としてはスプリンクラーをつけるようにしてます。

伊倉 今日とは長期にわたり貴重なご意見をお聞かせいただきありがとうございました。今後、役場や町内会、近隣者や家族も含めて、いろいろ具体的にお話を重ねて煮詰めていければと思いますので今後ともよろしくお願いします。

今日はありがとうございました。